

成果報告と寄付の御礼

商経学部経営学科 間中駿介

◎成果報告

2022年9月3日から9月16日まで、私はニュージーランドのワイカト大学へ語学留学をしてきました。この留学を通じて、私は多くのことを学びました。

まず、ニュージーランドの文化に触れることで、文化に対する価値観と比較する大切さを学びました。日本とは異なる文化や習慣を経験し、そこから得た新しい視点を持つことができました。また、留学先の大学で様々な国籍の人々と交流する中で、文化の多様性を肌で感じることができました。この経験から、異なる文化を尊重することの大切さを学びました。

また、留学先での生活によって、環境を変えることが人生においてどれだけ重要であるかを再認識しました。留学先では、日本とは異なる自然環境や気候、食文化を体験し、新しい環境に適応することが求められました。このような経験を通じて、自分が置かれた環境に順応し、柔軟な思考を持つことの大切さを学びました。

以上のように、ニュージーランドでの語学留学を通じて、文化の多様性を尊重し、自らの環境を変えることの重要性を学ぶことができました。これらの経験をもとに、私は今後、留学先で学んだことを日本に還元し、よりグローバルな視野を持って社会に貢献することを目指します。このような学びを自分自身が持ち続け、日々の生活に生かしていくことが大切だと思います。今後も、留学先で得た知識や経験を活かし、自らの成長に繋げることを心がけていきます。

◎寄付者の方々への感謝のメッセージ

私がニュージーランドへの語学留学を実現するために、皆様から10万円の寄付をしていただきましたことに深く感謝申し上げます。皆様のお気持ちに感動し、今後もその恩を忘れず、誠実に努力して成長していきたいと思えます。

私は、ニュージーランドでの語学留学を通じて、英語力を向上させることはもちろんのこと、文化や習慣、価値観の違いを学び、国際的な視野を広げることができました。今後、学生として、社会人になるにあたってグローバルな視点を持って活躍し、地域社会や国際社会に貢献することを目指しています。

皆様のご支援によって、私は夢に向かって前進することができました。私自身の成長だけでなく、皆様からいただいたご支援を無駄にすることなく、将来的には社会に貢献することができるよう、最大限の努力をしてまいります。

私が学んだことを日本に帰国しても役立て、留学先で得た知識や経験を、日本にいる学生にも還元していきたいと思えます。

また、私は海外留学に向けて準備を進めており、今後もさらに学びを深めていくつもりです。皆様からいただいたご支援を無駄にすることなく、最大限に活用して、誇りある人生を送るこ

とをお約束いたします。

最後に、改めて皆様から心からの感謝を申し上げます。皆様からいただいたご支援は、私にとって大きな力となりました。今後とも、一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎今後の展望と募金への期待

現代社会において、グローバル化の動きは加速しており、国境を越えた交流や競争がますます活発になっています。このような状況下において、大学生などの学生がどのような能力を身につけていくべきかについて3つあると考えています。

まず、グローバル化に対応するために必要な能力として、言語力やコミュニケーション能力が挙げられます。言語力については、英語をはじめとする異なる言語に対応できることが求められます。

2つ目に、多様な価値観を理解し、尊重することです。異なる文化や背景を持つ人々との共生や、異文化間での交流において、自己中心的な考え方ではなく、相手を尊重し、柔軟に対応することが必要です。グローバルなビジネスにおいても、異文化間での取引や交渉において、相手を理解し、双方が納得できる解決策を導き出すことが求められます。

3つ目に、問題解決能力や創造性が重要であると考えます。現代社会では、様々な問題が発生し、グローバルな視点で問題を解決することが求められます。また、競争が激化している中で、自らが主体的に動き、新しいアイデアを生み出すことが求められます。創造的なアイデアを提供し、実行することができる人材が求められます。

以上のように、グローバル化の動きに対応するためには、言語力やコミュニケーション能力、多様な価値観を理解し、尊重すること、問題解決能力や創造性が重要であると考えています。大学生などの学生が、このような能力を身につけていくためには海外での経験や学びが大きな一歩になると感じています。しかし、経済的な問題や語学力、精神的な問題なども存在していると考えられます。その障壁を今回私が利用させていただいたサポーターズ募金によって多くの学生が異なる文化や言語に触れ、新しい経験を積むことができるということにつながり、将来的にグローバルな社会で働くために必要なスキルや知識を身につけることができるため、就職活動においても大きなアドバンテージとなると考えています。

